

## LIVE PAINTING

1/31,2/1,2

### vug ライブペインティング

**日 程** 2025年1月31日(金)、2月1日(土)、2日(日)  
**時 間** 各日 13:00~16:00 (予定)  
**場 所** sitatte sapporo B1F~2F (ステップガーデン)

## THE SHOP

2/1,2,8,9

### パラレル・ミュージアム・ショップ

produced by NEVER MIND THE BOOKS

NEVER MIND THE BOOKS は、2011年にはじまった札幌で開催される ZINE・リトルプレス等の展示販売イベントです。制作・プリント・製本まですべて手作りの ZINE や小冊子、フリーペーパー、漫画、印刷されたリトルプレスやアーティストブックなど、その内容は多岐にわたり、さまざまなジャンルが展示・販売し、作り手から直接購入することができます。今回は、NEVER MIND THE BOOKS プロデュースのもと、週末のみの「サッポロ・パラレル・ミュージアムショップ」を展開し、札幌で活動する作家の皆さんを紹介します。

<http://nevermindthebooks.com/>

**日 程** 2025年2月1日(土)、2日(日)、8日(土)、9日(日)  
**時 間** 11:00~19:00  
**場 所** 札幌駅前通地下歩行空間(憩いの空間 / 北1東) 出入口 **7** と **9** の間 北1西3

## THE TALK

2/1

### オープニングトーク

「まちづくりとアートの展望」  
—アーティストトーク & 企画運営トーク—

第一部 YAU×パラレル「学びのエクステンジ」  
第二部 アーティストトーク

第一部では、アートとまちづくりの現場において、新たな人材の育成と地域間交流への期待を背景に、「学び」をテーマとした YAU×パラレルエクステンジについて紹介します。札幌の「シンクスクール」や東京の YAU で展開されているラーニングプログラムの紹介、そして本プログラムに参加する3名にお話を伺います。第二部は、本展覧会に参加する作家5名によるアーティストトークです。本展への出展作品および、これまでの作家活動などについてそれぞれお話しいただきます。

**日 時** 2025年2月1日(土) 16:00~19:00  
**会 場** 眺望ギャラリー テラス計画  
**住 所** 札幌市中央区北2条西4丁目1 赤れんがテラス5F (3Fより専用エレベーターに乗り換え)  
**登壇予定** 第一部 坂本敦、岡佑樹、小堀多真恵、山本さくら 他  
 第二部 今井俊介、志賀耕太、神農理恵、鈴木悠哉、vug  
**定 員** 20名程度 ※席に限りがあるのでご予約をお願いします。

●サッポロ・パラレル・ミュージアムは、駅前通沿道事業者、札幌市等が連携して、都心部の新たなにぎわいを創出し、世界に向けてメディアアーツ都市・札幌(2013年ユネスコ創造都市ネットワーク加盟)を発信する事業の一環として実施します。

●札幌駅前通地区活性化委員会は、この地区の地域価値の向上を図るため、駅前通沿道企業や札幌市などで構成された団体です。この地区のビジネスパーソンや来街者が楽しく快適に過ごせるよう、にぎわい創出に取り組んでいます。

※内容は変更になる場合があります。

## THE TOUR

2/8

### 親子ばらばら・アート鑑賞ツアー

親子で美術館に行くと、本当はゆっくり鑑賞したいのに子どもに合わせて作品をじっくり見ることができない…。そんな経験がある方は多いのではないのでしょうか?そこで今回、子育て中の親がゆっくり美術鑑賞する機会を作りたいと考え、親と子どもがバラバラに鑑賞する機会をつくります。

**日 程** 2025年2月8日(土)  
**時 間** 11:00~12:30  
**場 所** 眺望ギャラリーテラス計画  
**案 内 人** おとな:山崎正明(美術教育研究者) 子ども:深澤孝史(美術家)  
**対 象** 親子10組(一人で回れる子ども対象)※要予約 1/25締切  
**連 携** まちのこそだて研究所 gurumi

## THE STAMP RALLY

2/1-9

### スタンプラリーでオリジナルグッズをプレゼント!

会期中、サッポロ・パラレル・ミュージアムの7会場・11カ所を巡ってスタンプを11個集めると、オリジナルグッズと交換できます。作品横のキャプションにある二次元コードをスマホで読み取って、スタンプを集めてください。



**設置場所** MAP ①~⑪  
**引換期間** 2025年2月1日(土)~2月9日(日) 11:00-19:00  
**引換場所** 札幌駅前通地下歩行空間(憩いの空間 / 北1東) に展開するインフォメーションブース  
**景 品** 先着200名様にオリジナルサコッシュやオリジナルトートバッグなどから、選べるグッズをプレゼント!  
**参加方法** ① LINEアプリをスマホにダウンロード  
 ② 会場にある二次元コードをカメラ(バーコードリーダ)で読み込む  
 ③ 表示される「さっぽろ★知らさるコンパス」とのLINE友達登録画面から友達登録  
 ④ イベントメニューを選択  
 ⑤ 起動される「スタンプラリー」から参加

ツアーのご予約はこちらから



トークのご予約はこちらから



まちなかが美術館

# SAPPORO PARALLEL MUSEUM

## サッポロ・パラレル・ミュージアム 2025

赤れんが テラス

札幌駅前通地下歩行空間

札幌ステラプレイス

sitatte sapporo

大丸札幌店

D-LIFEPLACE 札幌

NOASIS 3.4 日本生命札幌ビル

IMAI SHUNSUKE  
 SHIGA KOTA  
 SHINNO RIE  
 SUZUKI YUYA  
 VUG

vug

鈴木悠哉

神農理恵

志賀耕太

今井俊介



日 時 / 2025年2月1日(土)~9日(日)  
 会 場 / 赤れんがテラス、札幌駅前通地下歩行空間、札幌ステラプレイス、sitatte sapporo  
 出 展 作 家 / 大丸札幌店、D-LIFEPLACE 札幌、NOASIS 3.4 日本生命札幌ビル  
 連 携 企 画 / ユネスコ創造都市ネットワーク、都市間連携事業、有楽町アートスペース YAU、NEVER MIND THE BOOKS、札幌国際芸術祭(SAIT)、まちのこそだて研究所 gurumi  
 主 権 / 札幌駅前通まちづくり株式会社  
 デイレクション / 札幌駅前通地区活性化委員会  
 (共同企画) 一般社団法人プロジェクト・エクス  
 (コーディネート) CAI 現代芸術研究所 / CAI-03  
 助 成 / 令和6年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業  
 協 力 / さっぽろまつり実行委員会、札幌駅前通歩行空間  
 特別 協 力 / 株式会社小川特殊印刷、日本電気株式会社  
 問 合 せ / 札幌駅前通まちづくり株式会社 | 011-211-6406 | [info@ekmaest.jp](mailto:info@ekmaest.jp)



2025.  
 2.1 SAT — 9 SUN 11:00—19:00

※一部展示は施設の営業時間に準ずる

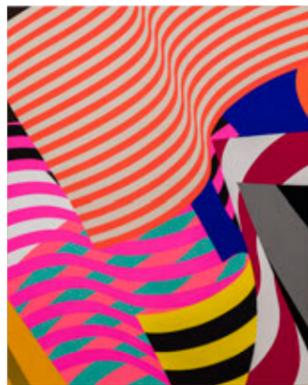
# SAPPORO PARALLEL MUSEUM 2025

2.1 SAT — 9 SUN 11:00 — 19:00

サッポロ・パラレル・ミュージアムは、札幌駅前通のさまざまな商業ビルや地下歩行空間に作品を展示して、日常と違う視点でまちを巡る鑑賞体験をお届けします。4回目となる今回は、7つの会場およびオンラインでの作品展示を行います。また、有楽町アートアーバニズム YAUと連携するエクステンジプログラムや、札幌で活動する作家のグッズなどが購入できるミュージアムショップ、スタンプラリー、トークイベントも展開します。見慣れたまちの風景を普段と違った角度から見る体験をお楽しみください。

## 今井俊介 IMAI SHUNSUKE

- 場 所**
- ① 札幌ステラプレイス イースト1F (東コンコース・ショーウィンドウ) 北5西2
  - ⑨ 札幌駅前通地下歩行空間(憩いの空間 / 北1東) 出入口⑦と⑨の間 北1西3



90x72cm / acrylic on canvas / 2017  
untitled

1978年福井県生まれ、東京都在住。主にカラフルなストライプ柄が重なり合う構図の絵画を制作している。ファッションブランドとのコラボレーションや、出力紙を素材とした大型壁画作品、布を用いた映像作品など、多様な表現手法に取り組みながら、色・形・構図といった絵画の基本要素を探究。絵画の可能性や「見ること」の本質を追求し続けている。近年の主な個展に、「スカートと風景」(東京オペラシティアートギャラリー、2023) などがある。

## 志賀耕太 SHIGA KOTA

- 場 所**
- ② 大丸札幌店 1F (正面玄関)
  - ③ 大丸札幌店 6F (グリーンパティオ前) 北5西4



「展覧 - spatial disorientation / 2023

1998年東京生まれ。東京を拠点に、空間や道具の規則を流用し、「遊ぶ」ことで、現代の都市を捉え直すようなショートフィルム、パフォーマンスビデオを制作している。また、映画や出版の企画をコレクティブ tatazumi として行っている。

## vug

- 場 所**
- ④ D-LIFEPLACE 札幌 B1F 北3西4
  - ⑦ sitatte sapporo B1F~2F (ステップガーデン) 北2西3



1988年愛知県生まれ。名古屋を拠点に活動。4歳の頃から独学で絵を描き始め、10代ではグラフィティに影響を受け、ライターとしても活動していた。現在はペインティングを軸に、コラージュやドローイング、刺繍、陶芸、タトゥーなど多様な技法を横断的に用いて、自由気儘な表現を編み出している。近年は自身の日常生活での一コマを、独特な言葉遊びの文字と組み合わせて描く日記的作品を中心に制作している。



2025 さっぽろ雪まつり (第75回)  
2025年2月4日火—11日水曜

〈連携企画〉  
冬季アートイベント周遊プログラム  
みんなでウパシテ!!  
2025年1月—2月  
主催 | 札幌国際芸術祭 (SIAF) / 札幌市

⑨ ⑩ ⑪ 札幌駅前通地下歩行空間 (憩いの空間 / 北1東)

⑬ チ・カ・ホ 出入口番号

ONLINE VENUE

www.parallelmuseum.com

鈴木悠哉のオンライン作品はこちらからご覧ください。



## 神農理恵 SHINNO RIE

- 場 所**
- ⑤ NOASIS 3.4 日本生命札幌ビル B1F 北3西4
  - ⑩ 札幌駅前通地下歩行空間(憩いの空間 / 北1東) 出入口⑦と⑨の間 北1西3



「Cat runs away from Mouse, Mouse runs away from Cat.」  
画像提供: Minatomachi Art Table, Nagoya [MAT, Nagoya]  
撮影: 藤井昌美

1994年三重県出身。鉄やコンクリートブロックなどの素材と樹脂や着彩を組み合わせ、即興的に素材を裁断、結合、変形することで立体を形作る。物質固有のテクスチャーによる無数の重ね合わせの上に、軽やかな色感や形状を取り込み、堅くやわらかで、繊細かつ荒々しいといった両義的なイメージを浮かび上がらせる。

## 鈴木悠哉 SUZUKI YUYA

- 場 所**
- ⑥ 赤れんが テラス 1F (アトリウムテラス) 北2西4
  - Web (www.parallelmuseum.com)



「Post Language Realm」 / 2021  
撮影: David Brandt

1983年福島県生まれ。現在札幌を拠点に活動。都市を集合的無意識の集積と捉え、都市風景の断片から独自に記号的なイメージを抽出し、ドローイング、ペインティング、立体、映像など様々なメディアに転換、インスタレーションという形態を通じて現実世界を独自の視点でシミュレーションする。主な展覧会に、「The 25-Hour Days」(基隆美術館, 2024)、「Archaic Future」(モエレ沼公園, 2023)、「Post Language Realm」(クンストラーハウス・ベタニエン, 2021) など。

## EXCHANGE PROGRAM

YAU x サッポロ・パラレル・ミュージアム vol.3 「まちとアートの現場体験」

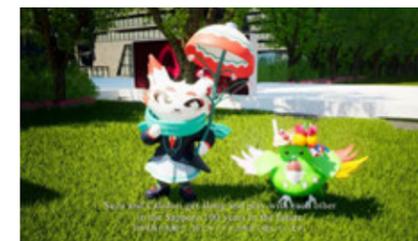
- 場 所**
- ⑧ 札幌駅前通地下歩行空間 (憩いの空間 / W) 出入口④と⑥の間 北2西4

出展作家 | 坂本敦 (札幌)  
アートマネージャー | 岡佑樹 (札幌)、小堀多真恵 (東京)  
グラフィックレコーディング | 平中まみ子 / まみこし

サッポロ・パラレル・ミュージアムと有楽町アートアーバニズム「YAU」は、それぞれ札幌と有楽町で「アート」を軸としたまちづくりを実践しています。本プログラムでは、気鋭のアーティストと次世代のアートマネジメント活動に関心のある3名を対象として、札幌と有楽町を舞台に、アート作品をまちへ設置することをオンラインと実際の展示を通して共に学び、その経験を共有します。

〈連携企画〉  
ユネスコ創造都市ネットワーク (UCCN) メディアアーツ都市間連携事業  
「未来のさっぽろで遊ぶゆるキャラを作ろう」

- 連携都市** コロンビア・カリ市 (UCCN メディアアーツ都市)
- 場 所** ⑪ 札幌駅前通地下歩行空間 (憩いの空間 / 北1東) 出入口⑦と⑨の間 北1西3



札幌市は、2013年にユネスコ創造都市ネットワークにメディアアーツ分野で加盟して以来、世界の創造都市との文化交流に取り組んでいます。2024年度は、コロンビア・カリ市と連携し、中学生の子どもたちによる交流事業を実施しました。子どもたちは、自分の都市の特徴だと思うキーワード10個を互いに交換し、相手都市の自然や文化・歴史等の調査・学習を経て、相手都市をイメージしたキャラクターをデザインしました。そのキャラクターを札幌市が3DCG化し、未来のさっぽろで両者が交流をしている様子を短いCG映像で表現しています。協力 | 札幌市立もみじ台中学校美術部、コロポ日本センター & ラス・アメリカスクール

YAU

## YAU OPEN STUDIO '25

- 会 期** 2025年3月6日(水) - 9日(日)
- 会 場** YAU STUDIO ほか  
(東京都千代田区丸の内三丁目1番1号 国際ビル7F)

※ 詳細は YAU ウェブサイトをご覧ください。  
<https://arturbanism.jp>